

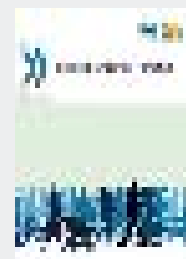
1. 注目の新刊 1	6. ガバナンス 8	11. 雇用 11	16. 運輸・交通 17
2. 一般経済 3	7. 産業・サービス 8	12. 教育・訓練 11	17. エネルギー 18
3. 国民経済計算 5	8. 貿易 8	13. 開発援助 13	18. 日本語翻訳出版 19
4. 金融・投資/保険・年金 5	9. 科学・技術・イノベーション 9	14. 環境 14	
5. 税制 6	10. 社会問題・移民・医療 10	15. 地域開発 16	

Highlights 注目の新刊

Doing Better for Families

OECD 諸国政府はいずれも、子供を持つ親に仕事と家族のバランスについて、より多くの選択肢を提供したいと考えている。本書は政府が家族を支援する様々な方法を検証したものであり、次のような問題を扱っている。家族給付への支出は増えているのか、そしてそれは子供の年齢によってどの程度差があるのか。家族への公的支援は経済危機の影響を受けたのか。成人が希望する数の子供を持てるように支

援する最良の方法は何か。育児休暇制度が女性の労働力供給と子供の福祉に及ぼす影響はどのようなものか。保育料は両親の雇用の妨げとなっているのか、そして柔軟な職場環境は役に立っているのか。出産後、母親が職場復帰する最も良い時期はいつか。そして片親の子供の貧困を削減する最良の政策は何か。



OECD Code: 812011051P1
 ISBN: 9789264098725
 pages: 250 ¥5,200

※ Doing Better for Families の概要が、東京センターウェブサイトでご覧いただけます。

子どものいる家庭の貧困は、ほぼすべての OECD 諸国で増えています。家族の福祉に関する OECD 初の報告書は、各国政府に対し、家族支援策は最も弱い人々を守るものでなければならないと述べています。

報告書『Doing Better for Families』は、社会の最貧層といえは年金生活者が多かった過去数十年と比べ、現在は子どものいる家族の方が貧困に陥りやすいと指摘しています。

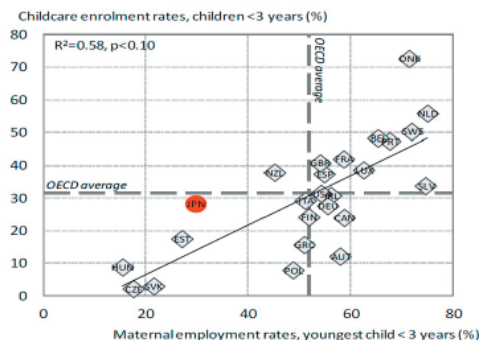
報告書によると、OECD 諸国の家族の状況はほんの一世代で急激に変化しました。女性 1 人当たりが産む子どもの数はここ 30 年で 2.2 人から 1.7 人に低下し、家族の成員数は減少しています。婚姻数が減る一方、離婚率は上昇しています。

女性はこれまで以上に高学歴となり、男性を上回る勢いです。現在、35 歳以下の女性の 3 分の 1 以上が大学卒業の学歴を有しています (20 年前は 20% 強)

続きはこちらで：

<http://www.oecdtkyo.org/theme/social/2011/20110427families.html>

保育施設への入園率は OECD 平均を下回り、幼児を持つ母親の就労は少ない





OECD Code: 812011041P1
 ISBN: 9789264098527
 pages: 90 ¥5,200

Society at a Glance 2011: OECD Social Indicators

本書は Society at a Glance の第六版で、第五版の指標について最新のデータを収録すると共に、いくつかの新しい指標も掲載している。また、無給労働に関する一章を特別に設けている。2010年に OECD に加盟したチリ、エストニ

ア、イスラエル、スロヴェニアについてのデータと、可能な限り主要新興諸国であるブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシア、南アフリカについてのデータも収録している。

※ Society at a Glance 2011 の概要と図表が、東京センターウェブサイトでご覧いただけます。

OECD 諸国の中で最も労働時間が長い国は、一日あたり 10 時間を有給労働と家での清掃、調理などの無報酬の仕事に費やしているメキシコです。最も労働時間が短いのはベルギー（7 時間）で、一方 OECD 平均は 8 時間となっています。

日本に関する主な調査結果

日本人は労働に多くの時間を費やしている。日本の一日あたりの有給および無給労働時間の合計（通勤時間を含む）は 9 時間で、メキシコ（9 時間 45 分）に次いで最も長く、OECD 平均（8 時間 4 分）を大きく上回っている。

日本の一日あたりの無給労働時間は 1 時間 40 分にとどまっており、韓国（1 時間 19 分）に次いで短い。OECD 平均は 2 時間 8 分である。

日本で料理を作り、その後片付けを行う人の割合は 46% で、OECD 諸国中二番目に低く、OECD 平均（64%）を大きく下回る。しかしながら、料理をする人はそれに多くの時間（1 時間 39 分）を費やしている。これはメキシコ、トルコ、ポルトガルに着いて 4 番目に多く、OECD 平均（1 時間 24 分）を大きく上回る。

続きはこちらで：

<http://www.oecdtkyo.org/theme/social/2011/20110412sag.html>



OECD Code: 122011031P1
 ISBN: 9789264092570
 pages: 240 ¥9,700

Economic Policy Reforms 2011: Going for Growth

世界恐慌以来最悪の不況から、世界中が立ち直りつつあるが、多くの国では未だにマクロ経済刺激策に過度に依存しており、継続的に高い失業率を大幅に下げることができていない。本書では、経済危機を受けて長期成長を回復させるために必要な構造改革に着目している。今回初めて、OECD 加盟各国のほか、主要新興諸国（ブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシア、南アフリカ）について、5 つの改革優先課題を明らかにしている。これは今後 10 年にわたり持続的な成長をもたらす上で、もっとも効果的と考えられるものである。この分析によると、こ

うした改革の多くは、必要性の高い財政再建をも支援し、世界的な経常収支の不均衡の削減にも貢献しうる。

本書に掲載している国際比較可能な指標から、各国は幅広い分野における自国の経済実績と構造的な政策を評価することができる。

さらに、今号では、下記の項目にそれぞれ一章を設けて分析を行っている。

- 住宅政策
- 医療制度の効率
- 構造政策と経常収支不均衡との関連

Maintaining Momentum: OECD Perspectives on Policy Challenges in Chile

2010年、チリの新政権は、チリ経済の成長の可能性と国民の福祉をさらに拡大するために、意欲的な改革目標をかかげた。チリにおける政策論議に情報を提供し、具体的な提言と政策オプションを伴う経済評価を行うために、OECDはピネラ大統領政権に賛同して、この報告書を作成した。本書の構成は下記の通りである。

Chapter 1. Overview: Keeping momentum - an OECD economic assessment of Chile

Chapter 2. Locking in growth: Macroeconomic and structural policy challenges

Chapter 3. The productivity challenge: Enhancing competition, entrepreneurship and innovation

Chapter 4. Quality, equity and equality in the education system

Chapter 5. Employment challenges: Labour market flexibility, informal employment and employability

Chapter 6. Improving equality and reducing poverty

Chapter 7. Enhancing the capacity of Chile's public administration

Chapter 8. Strengthening the financial system

Chapter 9. Regional development policies: Co-ordination across levels of government

Chapter 10. Chile going green

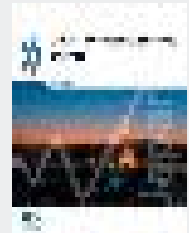
Chapter 11. Diversifying exports and improving competitiveness

Chapter 12. Making the most of an open foreign investment regime

Chapter 13. Measuring progress and well-being: New concepts, new policies



OECD Code: 012010131P1
ISBN: 9789264092754
pages: 256 ¥3,900



OECD Economic Surveys

France 2011

OECD Code: 102011061P1 ISBN: 9789264093041 pages: 164 ¥7,500

Estonia 2011

OECD Code: 102011031P1 ISBN: 9789264096950 pages: 124 ¥7,500

Italy 2011

OECD Code: 102011041P1 ISBN: 9789264092822 pages: 124 ¥7,500

Mexico 2011

OECD Code: 102011071P1 ISBN: 9789264093089 pages: 149 ¥7,500

Japan 2011

OECD Code: 102011081P1 ISBN: 9789264093126 pages: 168 ¥7,500

New Zealand 2011: Volume 2011 Issue 9

OECD Code: 102011091P1 ISBN: 9789264093164 pages: 140 ¥7,500

OECDは加盟国と非加盟国に対して経済分析を行って、高い評価を得ている。毎年18カ国以上の経済審査報告書を出版している。各報告書は審査対象となっている国の経済動向を分析

し、現在関心の高い問題に関する報告を豊富な統計情報とともに収録している。OECD Economic Surveysは政府、業界、研究者、NGOのいずれにとっても、不可欠な参考文献である。

年間定期購読：年約18ヶ国

ISSN: 0376-6438

2011年価格：¥98,300



Main Economic Indicators

Volume 2011 Issue 4

OECD Code: 312011041P1

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30 ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うた

めの必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 0474-5523
2011 年価格：¥90,300
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234 2011 年
価格：¥104,700



OECD Journal: Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

Volume 2011 Issue 1

OECD Code: 332011011P1

pages: 116

Journal of Business Cycle Measurement and Analysis は、OECD と CIRET (the Centre for International Research on Economic Tendency Surveys) が共同で出版する定期刊行物で、景気循環の測定と分析に関わる研究の理論及び実践面に関する知識と情報の交換を促進することを目的としている。

OECD は、加盟国からの量的及び質的な情報を用いて、様々な循環指標を開発してきた。OECD の短期経済統計の分野における活動についての情報

は、以下のホームページで閲覧できる：
www.oecd.org/std

本書で扱う内容は、以下のとおりである。

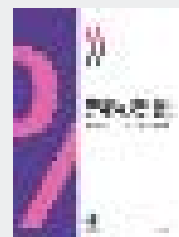
- 景気変動の分析
- 景気循環の特定、定義、分類
- 短期経済統計、指標の開発への統計的アプローチ
- 事業動向、投資、消費者調査
- 調査データまたは景気変動指標の景気変動分析への活用

OECD Journal
下記の 6 誌が含まれています。
- OECD Papers
- OECD Economic Studies
- OECD Journal of Competition Law and Policy
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting
2011 年購読価格 (15 回刊行予定)：¥48,100 (オンラインサービスを含む)

National Accounts of OECD Countries, Financial Balance Sheets 2010

本書は、OECD加盟国の金融貸借対照表と、金融資産と負債という金融ストックを、非金融企業、金融企業、一般政府、家計、家計に貢献する非営利

機関、経済全体、その他といった制度的部門別、及び金融商品別に収録している。



OECD Code: 012010151P1
ISBN: 9789264098930
pages: 320 ¥12,000

National Accounts of OECD Countries 2011, Volume I, Main Aggregates (CD-ROM)

この CD-ROM は、2011 年版の National Accounts of OECD Countries 2010, Volume I, Main Aggregates で、支出面から見た GDP (国内総支出)、生産面から見た GDP、所得面から見た GDP、可処分所得、貯蓄と純貸付金、人口と雇用を収録している。また、為替レート及び購買力平価に基づく比較表も収録している。OECD 加盟 34 カ

国とその他の地域合計について、最長 1955 年まで遡ってデータを収録している。これらのデータは 1993 年国民経済計算体系 (1993 SNA) に基づく数値である。オーストラリアのみは 2008SNA に基づいている。

データは、CSV 形式と PC-Axis 形式で収録している。



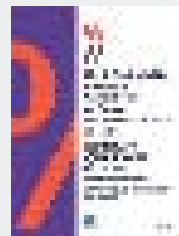
OECD Code: 012011073C1
ISBN: 9789264098848
¥12,300

Finance & Investment / Insurance & Pension .. 金融・投資／保険・年金**Bank Profitability: Financial Statements of Banks 2010: OECD Banking Statistics**

銀行の収益力とそれに影響を与える要因は、一国の銀行制度の健全性がどのように変化しているかを見る主要な指標である。本書は、OECD 加盟国における銀行の財務諸表の情報を収録している。国によって銀行の定義は異なるが、本書では通常の銀行業務を営む全ての機関、つまり主に広く一般市民から預金を預かり、様々な目的のための資金を提供する機関を含むことを目

的としている。銀行の数、支店数、従業員数などの他、金融部門全体の構造についての情報も集録されている。さらに、データのある年次は国によって異なるが、おおむね過去 5 年分のデータが収録されている。

出典と定義については、OECD Banking Statistics: Methodological Country Notes 2010 を参照。



OECD Code: 302011033P1
ISBN: 9789264089860
pages: 600 ¥19,500



OECD Code: 252010051P1
ISBN: 9789264089785
pages: 262 ¥9,100

Competitiveness and Private Sector Development Competitiveness and Private Sector Development: Kazakhstan 2010: Sector Competitiveness Strategy

2000年以降、カザフスタン共和国の経済は年間成長率8-9%ずつ伸びており、世界で最も高い経済実績を誇る10カ国の1つになっている。カザフスタンは、他の中央アジア諸国全体よりも多くの海外直接投資を誘致している。現在のこの国の強い経済成長は、天然資源部門によって牽引されているところが大きい。石油とガス部門だけでも、海外投資流入額の4分の3を占めている。しかし、カザフスタンの非エネルギー部門も競争優位を持っており、成長の新たな源になる潜在力を備えている。

2009年、カザフスタンは海外直接投資の源を多様化するための多角的なプログラムを開始した。この努力を支援するために、カザフスタンはOECDに対して部門競争力審査を依頼した。本書はその審査の第1段階の報告書である。

カザフスタンが農業ビジネス、肥料産業、ロジスティクス、ビジネスサービス、情報技術などを含む非エネルギー部門の競争力を拡大できるように評価を行い、戦略を提供している。本書では、政府がビジネス環境改革の第1段階を首尾良く実施したことは認めつつ、部門ごとの政策障壁にさらに取り組みよう提案している。例えば、政策当局は資金を使いやすくし、小売業者を誘致し、労働現場における技能格差解消に取り組むことにより、様々な部門の質を改善し、生産を近代化することができる。

この審査はOECDユーラシア競争力プログラムの後援で行われた。これは旧ソ連の11カ国とアフガニスタン、モンゴルにおける経済成長と発展に寄与する地域プログラムである。

Taxation 税 制

Consumption Tax Trends 2010: VAT/GST and Excise Rates, Trends and Administration Issues

本書は、OECD加盟諸国の付加価値税／物品税(VAT/GST)、消費税率についての情報を収録している。OECD加盟国と代表的な非加盟国におけるVAT/GSTの傾向の国際的な局面といった、

間接税についての情報を収録している。その他、車輛税、たばこ税、酒税等の幅広い税制を取扱っている。



OECD Code: 232011131P1
ISBN: 9789264091306
pages: 120 ¥5,800

Taxing Wages 2010

本書は、全OECD加盟国について、雇用者の支払う所得税と雇用者及び雇用主に課される社会保障負担に関する他では得られない情報を提供している。さらに、現金支給による家族手当についても詳述している。世帯を所得水準と世帯構成によって8つのタイプに分け、税金と給付の金額がプログラムごとに詳しく調査されている。働き手が1人の世帯と2人の世帯の限界税

率と実効税率、雇用者の人件費総額などについても調査されている。

税負担と現金給付に関するこれらのデータは、学界の研究や社会・経済政策の立案と評価を行う際に広く利用されている。

Taxing Wages 2010には、「給与所得税改革と税負担の変化：2000-2009年」と題した特集を収録している。



OECD Code: 232011121P1
ISBN: 9789264097537
pages: 588 ¥19,500

Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes: Peer Reviews

Aruba 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework		
OECD Code: 232011161P1 ISBN: 9789264108226	pages: 84	¥4,600
Canada 2011: Combined: Phase 1 + Phase 2		
OECD Code: 232011211P1 ISBN: 9789264110441	pages: 88	4,600
Germany 2011: Combined: Phase 1 + Phase 2		
OECD Code: 232011221P1 ISBN: 9789264110465	pages: 95	¥4,600
Belgium 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework		
OECD Code: 232011181P1 SBN: 9789264108301	pages: 76	¥4,600
Estonia 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework		
OECD Code: 232011191P1 ISBN: 9789264108745	pages: 76	¥4,600

The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposesは、このフォーラムに平等な立場で参加する90カ国が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。

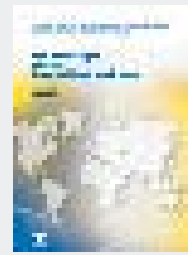
グローバル・フォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Mattersとその判例、OECD Model Tax Convention on Income and on Capital（国連のモデル租税条約に対応）の26条とその判例に反映される。

この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性基準の適用もない。

グローバル・フォーラムの全メンバーとグローバル・フォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。この過程は2段階で行われる。第1段階の審査では、ある法域の法的小および規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第2段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバル・フォーラムのメンバーの中には、第一段階と第二段階の審査をまとめて行っているところもある。最終目標は、各国が効果的に租税法目的の透明性と情報交換に関する国際標準を実施できるようにすることである。

いずれの審査報告書もグローバル・フォーラムが承認して初めて公表されるので、合意されたグローバル・フォーラム報告書ということになる。

グローバル・フォーラムとその審査報告書についての詳細は、下記のウェブサイトを参照：www.oecd.org/tax/transparency



The Call for Innovative and Open Government: An Overview of Country Initiatives

この報告書は、効率的、効果的な公共サービスと、開かれた革新的な政府に関する国家構想を概観するものであり、次の4つの問題に焦点を当てている。1) 財政再建が必要とされる時代の公共サービス提供、2) より効果的かつ実績志向の公共サービス、3) 開かれた透明な政府の促進、4) 改革課題の実施戦略。これ

らの問題は2010年11月にイタリア・ヴェネチアで開かれたOECD Public Governance Ministerial Meetingで議論されたものである。

本書では、OECD加盟諸国の他、ブラジル、ロシアなどの新興諸国における開かれた革新的な政府構想の詳細を収録している。



OECD Code: 422011071P1
ISBN: 9789264107045
pages: 311 ¥10,400

Developments in Steelmaking Capacity of Non-OECD Economies 2010

本書はOECDに加盟していない国々における鉄鋼生産力の動向を隔年で報告するものである。これらの国々における現在の鉄鋼生産能力と、2012年までに起こりうる変化を分析している。

国別、鉄工所またはプロジェクト別、及び既存の生産能力と施設、計画中のプロジェクトの開始日、所有権、情報

源などについての詳細な情報を収録した巻末統計も収録している。また、プロジェクトの進捗状況、既存の活動の最近の変化、そしてわかる範囲でプロジェクトの財政などについても、簡潔に掲載している。



OECD Code: 582011013P1
ISBN: 9789264110915
pages: 648 ¥19,500

OECD Statistics on International Trade in Services 2010, Volume II, Detailed Tables by Partner Country

本書では、サービスの国際貿易の統計をOECD加盟28ヶ国とEU(EU25とEU27)、ユーロ圏、香港について、貿易相手国別に提供している。統計の定義と計算方法も収録している。データは諸国の居住者と非居住者の間の取引に関するもので、Manual on Statistics of International Trade in Servicesの枠組みに

沿って報告されたものである。

本書では、各国の主要貿易相手国を挙げ、その貿易傾向と、広範なサービス分類別の総括表を収録している。データは米ドル表記で、2004年から2008年までの統計を提供している。



OECD Code: 302011011P1
ISBN: 9789264113053
pages: 220 ¥11,700

Monthly Statistics of International Trade

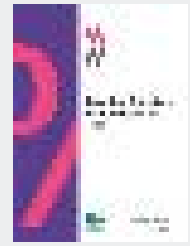
Volume 2011 Issue 4

OECD Code: 322011041P1

pages: 124

本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。

表示されているデータは、最近 8 ヶ月、四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 1608-0623
2011 年価格：¥ 52,400
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226
2011 年価格：¥ 22,500

International Trade by Commodity Statistics

Volume 2010 Issue 3: Belgium, Czech Republic, Ireland, Mexico, Netherlands, New Zealand, Spain

OECD Code: 342010031P1

pages: 534

Volume 2010 Issue 4: Greece, Hungary, Luxembourg, Norway, Portugal, Sweden, Turkey

OECD Code: 342010041P1

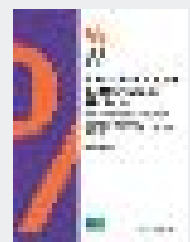
pages: 534

この信頼性の高い年次データ集は、OECD 加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第 4 巻までには、7 ヶ国ずつの既発表の表が、また第 5 巻には OECD の主要な地域グループ別 (OECD 加盟国全体、NAFTA 諸国、OECD 加盟アジア太平洋諸国、OECD 加盟欧州諸国、EU15 ヶ国など) の表が

収められている。

各国別では標準国際貿易分類 (SITC) Revision3 の部門と種類 (1 ケタ及び 2 ケタ) に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約 100 ヶ国の貿易相手国や地域 (NAFTA など) との、直近 6 年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、*Monthly Statistics of International Trade* を参照。



年間定期購読：
冊子 (年 5 回刊行)：ISSN: 1028-8376 2011 年 価格：¥ 123,400
オンラインデータベース (年間アクセス)：商品コード 4 種類 (SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96) と Historical Data
ISSN: 1608-1218 2011 年 価格：¥ 74,700

Science, Technology & Innovation 科学・技術・イノベーション**Attractiveness for Innovation: Location Factors for International Investment**

イノベーションは成長と競争力の主要素であるため、イノベーションへの投資の誘致は、多くの国で優先順位の高い政策課題である。実際、どの国の政府も、成長と雇用を促進し、新技術を導入する手段として、多国籍企業による国際投資を誘致することに熱心である。

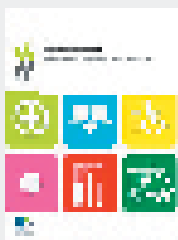
どの国や地域もイノベーション誘致を増やすことを目的とした政策手段を実施しているが、こうした政策の効果はあまり明らかではない。

本書ではイノベーションへの国際投資の傾向と、すでに実施済みの誘致政策について分析している。また、政府が海外の投資家に与える投資の動機の役割、つまりその論理的根拠、影響、有効性について、詳細に検証している。

本書に掲載されている事例は、政策課題を明らかにし、既存の政策に疑問を呈するものである。多くの政策原理を、政策当局に指針を与えるべく明確に解説している。



OECD Code: 922011021P1
ISBN: 9789264098800
pages: 100 ¥3,100



OECDCode: 812011031P1
ISBN: 9789264097582
pages: 328 ¥9,700

OECD Health Policy Studies Help Wanted?: Providing and Paying for Long-Term Care

平均寿命が男性は70歳代後半、女性は80歳代まで伸びたため、かつて無いほど多くの人ができるだけ長く生きるための支援を求めている。人口と労働市場の動向は、高齢者の世話ができる家族、友人、介護士の供給にどのような影響を及ぼすのか。将来的に介

護費用は、国家財政を脅かすのか。介護の提供において、個人の責任と公的支援のバランスはどうあるべきなのか。本書はこれらの重要な問題を扱っている。



OECDCode: 812010241P1
ISBN: 9789264096189
pages: 92 ¥3,500

Health at a Glance: Asia/Pacific 2010

本書は Health at a Glance: Asia/Pacific の第一版で、アジア・太平洋地域の27カ国について、健康状態、健康の決定要因、医療資源とその利用、医療支出と財政負担といった主要指標について、データを収録している。

幅広い情報源からデータを引用して、Health at a Glance: OECD Indicators の過去の版と同じ形式を用いて、人々の健康と医療制度の実績に影響を及ぼす要因がより良く理解できるようになっている。

本書に収録している32の指標はいずれも利用しやすいように国や年次

推移、変遷を明らかにするグラフと、データに基づいた簡単な分析、指標の定義とデータ比較の限界についての説明からなっている。巻末付録には追加情報として、医療制度が運用される人口状態を収録している。

関連文献：

OECD Health Data 2010

Health at a Glance: Europe 2010

Health at a Glance: OECD Indicators 2009

www.oecd.org/health

www.oecd-korea.org



OECDCode: 812011061P1
ISBN: 9789264098985
pages: 356 ¥10,400

Naturalisation: A Passport for the Better Integration of Immigrants?

本書は2010年10月にOECDと欧州委員会が共同で行ったセミナー、Naturalisation and the Socio-Economic Integration of Children の議事録をまとめたものである。

Table of Contents;

Ch 1 - Citizenship and the Socio-economic Integration of Immigrants and their Children: An Overview across EU and OECD Countries

Ch 2 - The Current Status of Nationality Law

Ch 3 - The Impact of Naturalisation on Labour Market Outcomes in Sweden

Ch 4 - How Acquiring French Citizenship Affects Immigrant Employment

Ch 5 - The Impact of Naturalisation on Immigrant Labour Market Integration in Germany and Switzerland

Ch 6 - Citizenship Acquisition in Canada and the United States: Determinants and Economic Benefit

Ch 7 - The Labour Market Outcomes of Naturalised Citizens in Norway

Ch 8 - Social Cohesion and Host Country Nationality among Immigrants in Western Europe

Ch 9 - Naturalisation and Social Inclusion

Ch 10 - Integration and Access to Nationality in EU Member Countries

Ch 11 - Naturalisation and the Promotion of the Social Integration of Immigrants in Quebec

Ch 12 - Policy Interactions in Belgium

Ch 13 - The Legal Framework on Economic Migration and Naturalisation

Ch 14 - Citizenship in Australia

Ch 15 - From Assisting to Requiring Integration: Selective Citizenship Policies in the Netherlands

**Local Economic and Employment Development (LEED)
Job-rich Growth in Asia: Strategies for Local Employment, Skills
Development and Social Protection**

本書は、東南アジア諸国が新興の急成長する労働市場において社会保障戦略を推進しつつ、地域の雇用と技能開発を進める上で直面する喫緊の課題を取り上げて論じたものである。本書はOECDとILOによる共同の取り組みで、

労働市場と技能開発戦略を近代化するアジアの地域アプローチを分析したもので、雇用創出、技能開発、社会保障の政策方途を組み合わせることによってどのように地方が復興するかを明らかにしたものである。



OECD Code: 842011011P1
ISBN: 9789264110977
pages: 118 ¥3,100

**Establishing a Framework for Evaluation and Teacher Incentives:
Considerations for Mexico**

知識型経済と人口動態の変化の時代にあって、教育制度全体で学習成果を向上させ、少ない資源で多くの成果を生み出さなければならない。

この課題に取り組むメキシコとその他の国を支援するために、この報告書は教育の評価、基準に関する政策と実践を立案、実施、評価するための提言を、世界最高の専門知識を用いて提供している。教育の成果は教師の質如何にかかっていることから、本書では教師に対する評価に特に重きを置いている。

しかし、教育改革を効果的に実施することは難しい。単にどういった政策手段を採用するかを決めるだけでは不十分である。政府は効果的な政策立案

と実施方法を決める必要がある。したがって本書では、政策当局に、最良慣行を分析、採用して、それを地域の実情にあったものにするよう提案している。

本書は、世界各国から集められた専門家からなる、OECD Steering Group on Evaluation and Teacher Incentive Policiesが行った主な研究成果と政策提言を収録したものである。

関連文献：

Improving Schools: Strategies for Action in Mexico (OECD, 2010)

Evaluating and Rewarding the Quality of Teachers: International Practices (OECD, 2009)



OECD Code: 872010031P1
ISBN: 9789264094390
pages: 124 ¥3,900

**Education and Training Policy
Inclusion of Students with Disabilities in Tertiary Education and
Employment**

本書は障害を持つ若者の学校から高等教育や就労への移行を調査したものである。OECD諸国の政策の経験进行分析し、教育と雇用への最近の進路の傾向と、最良の移行政策と実践を明らかにしている。高等教育や就労への移行を助ける、または妨げる要因は何か。障害を持つ若者のための政策と支援の長所と弱点は何か。この移行を円滑に進めるために後期中等学校と高等教育機関が持つ戦略は何か、そしてその長所と短所は何か。

障害を持つ若者の高等教育への進学は、過去10年ほどで大きく改善された

ことがわかる。しかし、その進歩にもかかわらず、高等教育への移行は障害を抱える人にとってはその他の人の場合よりも難しい。また障害を持つ生徒が勉学を修了したり職を得たりすることは、障害のない生徒よりも難しい。

本書ではさらに、政府と教育機関に対する政策提言を収録している。その中で、障害を持つ若者に、その他の若者が享受しているのと同じ成功と移行の機会を与え、それによって彼らの教育を受ける権利と社会参加を改善するよう提案している。



OECD Code: 912011011P1
ISBN: 9789264097414
pages: 140 ¥3,600

PISA 2009 at a Glance

本書は、PISA2009 Results の姉妹版である。PISA は義務教育修了間際の学生が、現代社会に出るために不可欠な知識と技能をどの程度習得しているかを測るものである。3年ごとに、15歳の生徒の読解力、数学、科学の成績を評価している。

本書は、2009年のテスト結果報告書の完全版で分析された主要問題のいくつかについて、使いやすいデータを収録したものである。

- ・生徒が知っていることとできること：生徒が学校で示す知識と技能をどのように比較するのか。最も成績の良い国はどこか。最も成績の悪い国はどこか。

- ・社会的背景を乗り越える：生徒の社会経済的背景は、生徒の学校での成績に影響を及ぼすのか。

- ・学習方法：生徒に特にふさわしい読書の仕方や学習方法があるのか。

- ・学校が成功する要因は何か。：学業成績の良い学校に共通の特徴は何か。

各トピックは見開き2ページで取り上げている。左側のページでは、その問題が生徒と国にとってどういう意味を持っているかを解説、主な結論を論じている。さらに詳しい情報を得たい読者のために関連文献とデータベースを紹介している。右側のページにはわかりやすい図表が掲載されている。それぞれの図表には StatLink がついており、読者はその対応データを Excel 形式でダウンロードすることができる。

本書は PISA の入門書として最適であり、また OECD の教育と学習に関する国際比較データの宝庫である。

**Strong Performers and Successful Reformers in Education
Lessons from PISA for the United States**

米国のオバマ大統領は、世界的に見ても最も意欲的といえる教育改革に着手した。"Race to the Top" という表題で、米国各州に国際的な評価基準を採用して、生徒が大学や職場で成功を収められるようにすることを奨励している。具体的には、有能な教師と校長を採用、開発し、褒賞を与える、生徒の成功を測るデータシステムを構築する、そして教師と校長に改善策を与え、成績が最低の状態から脱却させる。

しかし、国際的に見ると、「トップ」とはどのようなものなのか。トップの

国々はどのようにして継続的に良い成績を収めているのか、または大幅に成績を改善することができたのか。OECD 生徒の学習到達度調査 (PISA) は、中学生の知識と技能を評価する世界で最も包括的かつ正確な国際調査である。本書は、PISA の分析をまとめたもので、トップに近い成績を納めている、あるいは急速に伸びている国の教育制度の政策と実践についての議論も併せて収録して、その改革の軌道から政策のための考察を提供している。

Higher Education Management and Policy

Volume 23 Issue 1

OECD Code: 892011011P1

pages: 100

高等教育機関管理プログラム (IMHE) の機関誌。IMHE は、高等教育拡大のピーク時に OECD 内に設立され、1969年以降、高等教育の発展、縮小、再評価の時期を通じて、様々な動向を観察している。学生の大衆化と不均質化により、質の保証、人材、資金調達、国際化の問題がクローズアップされてきている状況で、IMHE は、情報、経験、専門知識の共有を通して、教育機関、官庁、政府によるこれらの新たな課題

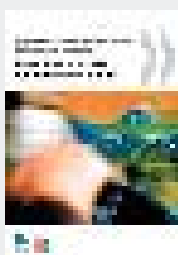
への取り組みを支援している。IMHE には、高等教育管理の問題に取り組んでいる研究機関、政府機関、非営利組織が参加している。本誌は、高等教育機関の管理者と経営者、教育機関管理分野の研究者向けのもので、研究プロジェクトに関する記事とレポートを通じて教育機関管理の分野をカバーしているほか、IMHE が主催する活動やイベントに関する情報も提供している。



OECD Code: 982010131P1

ISBN: 9789264095229

pages: 92 ¥3,100



OECD Code: 982011011P1

ISBN: 9789264096653

pages: 256 ¥7,800



年間定期購読：年3回刊行

冊子：ISSN: 1682-3451

2011年価格：¥18,500

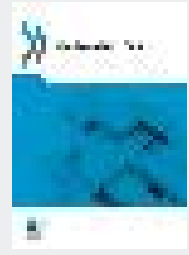
page: 12

Multilateral Aid 2010

200以上の多角的援助機関が、全援助の40%のチャンネルとなっている。効果的かつ調整された多角的援助努力の課題に対処するために、本書では多角的システムの傾向と全体的な利用状況（中核的援助と非中核的援助）について、特に国連開発プログラム (UNDP) と世界銀行からの信託基金に注目して論じている。気

候変動の資金調達構造の見通しを調査し、昨今の金融経済危機に対する多角的援助の対応を概観している。

OECDの開発協力年次報告書が国際援助の最新の動向に関する統計と分析の主要参考資料であるのに対して、本書はその題名の示すように、多角的援助を特に取り上げたものである。



OECD Code: 432010191P1
ISBN: 9789264022270
pages: 165 ¥3,900

The Development Dimension**Trade for Growth and Poverty Reduction: How Aid for Trade Can Help**

貿易は経済成長を促し、貧困を削減し、各国の開発目標達成の一助となる。しかし、開発途上国、特に最貧国にとっては、貿易を行うこと、そしてそれを経済成長に転換することが難しい。2005年に世界貿易機関が開始したAid for Trade構想は、こうした国々が貿易の機会を生かし、世界経済につながることで利益を得られるようにすることを目的としている。

本書では、貿易のための援助がどのように経済成長を促進し貧困を削減するか、そしてそれが貧困削減を積極的に支持する開発戦略にとって

重要な手段となっているのはなぜか、ということ解説している。この可能性を十分に生かすには、入念に立案、導入された貿易改革が必要である。開発途上国は多くの貿易関連のニーズを抱えているにも関わらず改革のための資金源と政治資金が限られており、貿易拡大に対する最大の制約に取り組むことが重要な優先課題である。この報告書では、利用できる診断ツールについて論じ、その長所と短所を評価し、改革と援助国の支援を優先順位付けするための枠組みを提案している。



OECD Code: 432011091P1
ISBN: 9789264101050
pages: 92 ¥3,300

Economic Diversification in Africa: A Review of Selected Countries

本書は、経済の多様化を進める上で、政府、民間部門、地域経済組織、そしてより広い国際共同体の役割を経験に基づいて審査している。アフリカ5カ国の個々の事例から、多様化を促進するものと障壁が明らか

かになっている。本書は国連アフリカ特別顧問室 (UN-OSAA) と NEPAD-OECD アフリカ投資イニシアチブとの共著である。



OECD Code: 202011011P1
ISBN: 9789264038059
pages: 84 ¥3,100



OECD Code: 972011061P1
ISBN: 9789264094970
pages: 144 ¥3,600

OECD Green Growth Studies Towards Green Growth

OECD グリーン成長戦略は具体的な提言と指標を含む測定ツールを提供して、諸国が経済成長と発展を遂げつつ、人々の福祉が依存している自然資産から資源と環境サービスを得ることを目的としている。この戦略では柔軟な政策枠組みを示しており、各国はそれぞれの状況と発展段階に応じて調整

することができる。本書の関連文書に、Tools for Delivering on Green Growth (<http://www.oecd.org/dataoecd/32/48/48012326.pdf>) と、Towards Green Growth: Monitoring Progress: OECD Indicators がある。



OECD Code: 972011071P1
ISBN: 9789264111349
pages: 141 ¥3,600

OECD Green Growth Studies Towards Green Growth: Monitoring Progress: OECD Indicators

OECD グリーン成長戦略は、諸国が経済成長と発展を遂げつつ、人々の福祉が依存している自然資産から資源と環境サービスを得るための、具体的な提言と指標を含む測定ツールを提供することを目的としている。この戦略では

柔軟な政策枠組みを示しており、各国はそれぞれの状況と発展段階に応じて調整することができる。本書の姉妹版に、Towards Green Growth 総合報告書がある。



OECD Code: 972011051P1
ISBN: 9789264100541
pages: 148 ¥3,600

Benefits of Investing in Water and Sanitation: An OECD Perspective

水の供給、下水処理、廃水処理サービスの提供は、公衆衛生、経済、環境に相当な便益をもたらす。費用対効果の割合は、開発途上国では基本的な上下水サービスで7対1に達する可能性がある。

例えば下水処理介入は公衆衛生、環境の他、漁業、観光業、不動産業といった特定の経済部門にも便益をもたらす。

水サービスの便益の全体は非使用価

値、つまり尊厳、社会的地位、清潔さ、福祉全体といった、重要な非経済便益の数値化が難しいといった理由で、ほとんど把握されていない。また、水サービスの便益についての情報は、技術的資料の中に埋没していることがあり、省庁の主要な政策当局の目に触れない。

本書では、上下水の便益に関する既存の情報をまとめて概観している。

OECD Environmental Performance Reviews**OECD Environmental Performance Reviews: Portugal 2011**

本書はポルトガルの環境政策に関する2011年審査報告書である。前回の審査は2001年と1993年に行われた。

本書で取り上げる項目：

- グリーン成長
- 環境政策の実施
- 国際協力
- 気候変動
- 廃棄物管理と3R(リデュース、リユース、リサイクル)
- 自然と生物多様性

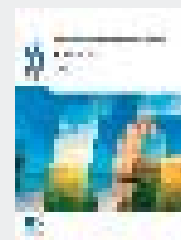
このシリーズについて：

OECD Environmental Performance Review Programme は、OECD 諸国の国内および国際的な環境政策公約を達成できて

いるか、その進捗状況について独立した評価と、併せて政策提言を行うものである。ピア・ラーニング（協働による学習）を推進し、国家間および市民への説明責任を拡大し、政府の環境実績を個別および集合的に向上させることを目的としている。審査には経済、環境に関する多様なデータが用いられている。

環境実績審査の1サイクルには、OECDの全加盟国といくつかのパートナー国に対する審査が含まれている。

関連ウェブサイト：www.oecd.org/env/countryreviews



OECD Code: 972011031P1

ISBN: 9789264097841

pages: 184 ¥5,800

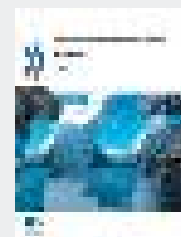
OECD Environmental Performance Reviews**OECD Environmental Performance Reviews: Norway 2011**

本書はノルウェーの環境状況と政策の2011年審査報告書で、持続可能な発展、天然資源管理の改善、環境と経済政策の統合、国際協力の強化の進捗状況を評価したものである。

本書では、以下の項目を扱っている。

- グリーン成長
- 環境政策の実施

- 国際協力
- 気候変動
- 廃棄物管理と3R（リデュース、リユース、リサイクル）
- 自然と生物多様性



OECD Code: 972011041P1

ISBN: 9789264098459

pages: 204 ¥5,800



OECD Code: 042011031P1
ISBN: 9789264097360
pages: 137 ¥5,200

OECD Reviews of Regional Innovation

OECD Reviews of Regional Innovation: Basque Country, Spain 2011

スペイン・バスク地方は、産業転換の成功、ビルバオの都市再生、文化的独自性、他では見られない統治方法、高い裕福度で世界的に有名である。過去30年以上にわたり、この地方は、産業の競争力を高める必要性から、科学技術イノベーション(STI)政策を実施してきた。成長を推進する上で、全要素生産性とイノベーションの役割は1990年代には重要であったが、2000年代の初頭に衰退し、近年、イノベーションへの官民双方の投資が大幅に増加し

たせいもあって、再び高まってきている。バスク地方は製造業のイノベーション漸進モデルから、科学やその他の知識形態に重点を置くモデルへと移行し始めた。本書ではイノベーションシステムと政策ミックスの特徴別に、いくつかの政策統治に関する提言を行い、イノベーションの過程と政策における世界的な傾向に照らして、この地方で求められる移行を達成させることを目的としている。

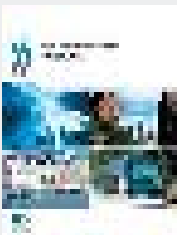


OECD Code: 042011051P1
ISBN: 9789264097384
pages: 316 ¥9,100

OECD Reviews of Regional Innovation Regions and Innovation Policy

本シリーズは、各国の国全体の実績につながる地域のイノベーション力を強化するために、国家政府、地方政府に政策指針を示している。これらの審査報告書は、OECDの地域開発研究の一環として作成され、OECDイノベー

ション戦略を支援するものである。このシリーズには、テーマ別報告書と特定地域に関する審査報告書が含まれている。



OECD Code: 042011061P1
ISBN: 9789264097810
pages: 190 ¥6,200

OECD Urban Policy Reviews, Poland 2011

本書はこのシリーズの第一巻で、都市政策開発における中央政府の役割に焦点を当てたものである。OECDの都市開発プログラムが開始したこの審査では、国の都市政策と地方の政策とが都市に十分な影響を及ぼしうる方法を研究している。ポーランドの場合、国家政策と都市の目標との一貫性を改善するために、都市部に対する国家戦略が必要とされている。中央政府は部門の枠を超えた一貫性のある戦略によっ

て、都市政策目標を損なう政策と効果を高める補完的な政策パッケージが特定できるようになる。

本書には下記のトピックを取り上げた3章を収録している。

- ポーランドの都市制度と課題
- ポーランドの都市開発のための国家政策
- 国が抱える都市政策課題に対する現行のガバナンス枠組みの適用方法

ITF Round Tables

Improving the Practice of Transport Project Appraisal
Round Table 149

費用対効果分析 (CBA) は、どの交通プロジェクトに出資するか、正しい決定をする上で不可欠である。これはどのプロジェクトが最良の費用対効果を出せるかを明らかにすることを目的としている。しかし、CBA の実際の妥当性は、必ずしもその建前上の利点に合致するわけではない。1つの問題は、分析の費用側と便益側双方で、CBA に何を取り入れるか、合意が得られないことがあることである。その結果、費用対効果はいつも完全に透明であるとは限らない。より政治的にみると、費用対効果は政策決定の評価の一部にすぎず、そのため政策決定過程に対する、CBA 以外のインプットと比較し

た、CBA の結果の相対的重要性について、総意が得られないということにつながっている。

この報告書では、こうした欠陥を解消できる度合いについて検証している。CBA に何を含まかという観点から、本書の議論では資本と流通の影響、生産性への影響、集積の利益と外部コストに焦点を当てている。そこから、政策当局にプロジェクトを選択するための最良のガイダンスを提供している。本書には、フランス、メキシコ、英国における CBA の活用方法と、政策の優先順位が変化することに対応してどのように変わっているかを分析した論文を収録している。

Moving Freight with Better Trucks: Improving Safety, Productivity and Sustainability

この報告書の目的は、トラックについてより良い施行制度に基づいて、より効果的な安全規制と環境規制という観点からの改善策を明らかにするとともに、より高い効率性と生産性を確保する機会を特定することである。

この報告書は資料、利害関係者間の協議、作業部会メンバーによる調査分

析に基づいている。また、世界中で用いられているトラックの 39 の構造—典型的な運搬車から大容量車まで—について総合的な研究の成果を収録し、その実績を安定性、生産性、インフラへの影響という観点から評価している。

ITF Round Tables

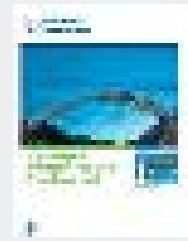
Better Economic Regulation: The Role of the Regulator
Round Table 150

交通インフラの効率的な提供は経済成長に不可欠である。多くの交通インフラの資産寿命が長いのは、規制によるガバナンスの良さを示すものであって、契約や国有によるガバナンスではない。これは長期的関係において外的要因の変化に対応するための柔軟性も担保しつつ、予測可能性を確保できるものである。

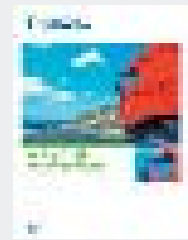
完全な独立規制機関によって作り出される透明性は、十分な投資を見込む上で不可欠であるが、利用者の便益のために妥当な状態を維持することも重要である。ITF 会合での議論は、効果的

な独立機関の規制を実施する方法と、政府高官レベルによる合法的な政策コントロールを伴う独立性を調整する方法に集中した。

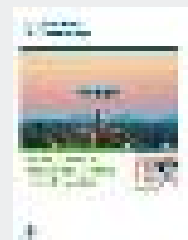
独立機関による規制は、普遍的なガバナンス処置とは見なされていない。議論の多くは、効率を重視するために規制を行う場合と、不完全であっても競争に任せる場合に集中した。議論では、航空、鉄道、道路の各部門における実績の改善余地について、一連の国々におけるガバナンス構造改善の成功体験から学ぶことが強調された。



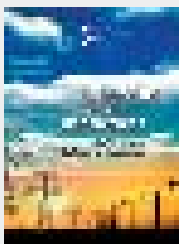
OECD Code: 742011011P1
ISBN: 9789282101292
pages: 109 ¥5,500



OECD Code: 772010031P1
ISBN: 9789282102930
pages: 351 ¥9,700



OECD Code: 742011021P1
ISBN: 9789282102954
pages: 117 ¥5,800



OECD Code: 612011171P1
ISBN: 9789264111387
pages: 200 ¥13,000

Harnessing Variable Renewables: A Guide to the Balancing Challenge

発電システムは、需給の間で安定したバランスが維持できるように積極的に管理する必要がある。これは需要が常に変化するため、複雑な作業となる。しかし、天候に左右される風力や太陽光のような自然エネルギー発電のように、供給がより変則的で不確定だとなるだろうか。電力システムを需要の変動という課題に対応できるようにする資源は、供給の変動についてどの程度、利用が可能なものか。こうした資源はどの程度の規模か。そして変わりやすい再生可能エネルギーからの電力供給の割合は、どの程度ならそれを可能にすることができるのか。

万能な回答はない。発電、送電、電力消費の方法は、世界中で多種多様である。グリッドは国境を越えられるが、

調和の取れた国際的な政策が必要である。また一国内あるいは一地域に限定することもできる。送電可能な発電所、備蓄機能、取引のための相互接続、あるいは需要サイドのどこで見られるものであっても、不確定な状況下での信頼できる電力供給を確保するための柔軟な資源も、同様に多様である。

本書は政策当局のために執筆されたものだが、変動する再生可能エネルギーの割合が高い電力システム管理に焦点を当てている。本レポートでは、IEAが開発した新たな段階的アプローチで電力システムの柔軟性を評価しており、それによって変動性と不確実性という2つの課題に対応できる既存の資源を明らかにしている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988
2011年価格：¥57,600

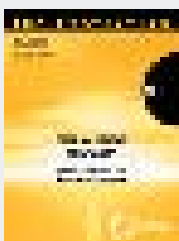
Oil, Gas, Coal and Electricity - Quarterly Statistics

Volume 2011 Issue 2: Fourth Quarter 2010

OECD Code: 602011023P1 pages: 550

本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガ

ス、無煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332
2011年価格：¥57,600
オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X
2011年価格：¥259,400

Energy Prices and Taxes

Volume 2011 Issue 1

OECD Code: 622011011P1 pages: 550

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、

輸入製品については輸入国と輸出国の平均価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

日本語翻訳出版

移民の子どもと格差 - 学力を支える教育政策と実践

OECD がヨーロッパ諸国で実施した移民教育政策評価と、それらの国の移民教育実践の調査をもとに、移民の子どもとネイティブの子どもの教育への

アクセスや就学状況、学力を比較分析し、データに基づく政策上の提案を示す。

(OECD Reviews of Migrant Education Closing the Gap for Immigrant Students: Policies, Practice and Performance, 2010)



明石書店 ¥2,800
2011年4月

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035 E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>